



春風のうた

7777aiai

今日から3月

こんにちは。。

このアルバムを開いてくださって、ありがとうございます!!

身近な公園に咲く花々のようすを中心に

のんびり、写真を貼っていただけたいなっておもいます～

おべんとうも、時々（笑）

また、数年前にはじめて出会った

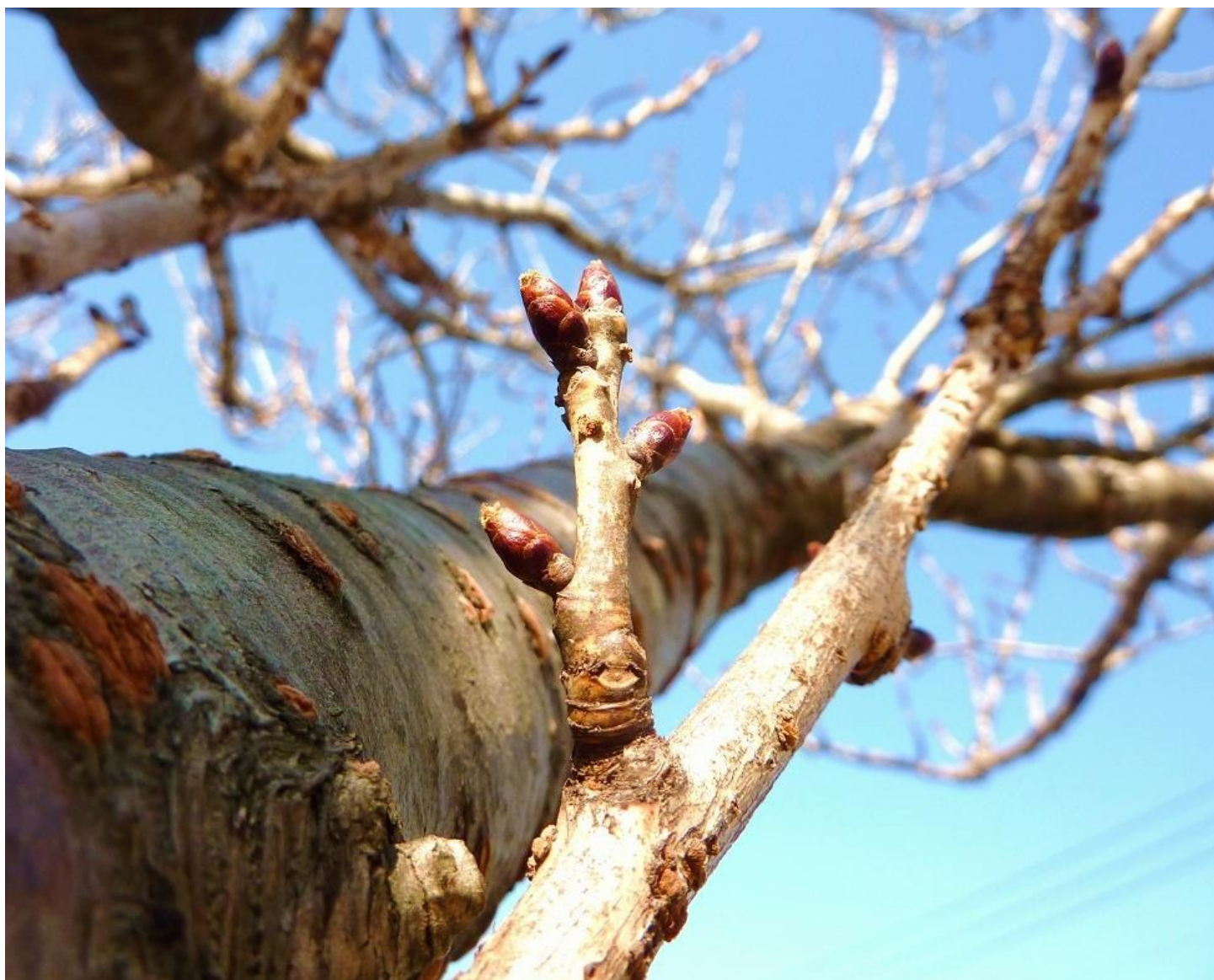
天地真理さんの歌の印象も、気ままに書きとめています。

ゆる～く眺めていただければ幸いです！





カボチャと小豆のポタージュ ♪ 夏野菜なのですが（笑）



桜の木。ふしぎなアングル^^



先月の「つぼみの夢」に、
始めに出てくる公園の梅・・・可愛く咲いています☆





音は、その特有の周波数によって
何層もの癒しを授けてくれますが、
オルゴールの音色に含まれる倍音の響きは
私たちの素肌になじみやすく、心地いいですね。

電子ピアノによる シンプルな音色が、
懐かしさや静謐感を生みながら
「水色の恋」の純粋なメロディーと一つになって
自然に安らぎを感じさせてくれます。
天地真理さんへの祝福をこめて、
ファンの方がUPされた動画です♪

「水色の恋」 オルゴールの音色で
<http://www.youtube.com/watch?v=0PlpW05hB7U>





聴き手の心にあたたかい余韻を残すその歌声が、
多くの奇跡を生むことを予感させるカバー曲。
歌と一体となる喜びがふくらんでいきますー

さわやかで初々しい真理さんの歌声は、
LPレコードの音質のやわらかさによって、心に優しく響きます。
レコード音源ならではの「温度」が耳になじむ感覚、
素肌に触れるかのような素朴なぬくもりは
歌による癒しの側面において、やはり尊い宝物だと実感。
まるやかで透き通るような潤いと、豊かな弾力性を合わせ持つ、
この時期の真理さんの声の魅力が、存分に堪能できるナンバーです。









巡る季節の風の糸で
幾重にも織りあげてきたものは
私のひそやかな さげび・・・

おねがい。あなたの 素顔を見せて一

風よ・・・
胸の奥に渦巻く、この切なさを
どうか あの人に届けてほしいの。







天地真理さんのファーストアルバムを彩るナンバーの一つ。
真理さんの大きな魅力である、ソフトな透明感が際立っています。
どことなく懐かしい、木漏れ日のような温もりが、
歌全体に品良く溢れた 絶品のカバー。
相手の心に、澄んだ空気をそそぐような、優しいハーモニー。
メロディーと共に織り上げる、一音一音の響きのなかに
歌手として、のびやかに飛翔する未来が広がっていくようです。

再誕生の場所に辿りついた喜び—
夜明けのまどろみのなかで、
最愛の人と、未来への想いを分かち合うこの歌には
現代の私達が願い求める、心の復活と信頼の絆が描かれており、
やがて昇る朝日とともに、すべてを刷新する決意が伝わってきます。





ねえ、何が見えるの？



つぼみちゃん、ドキドキ・・・





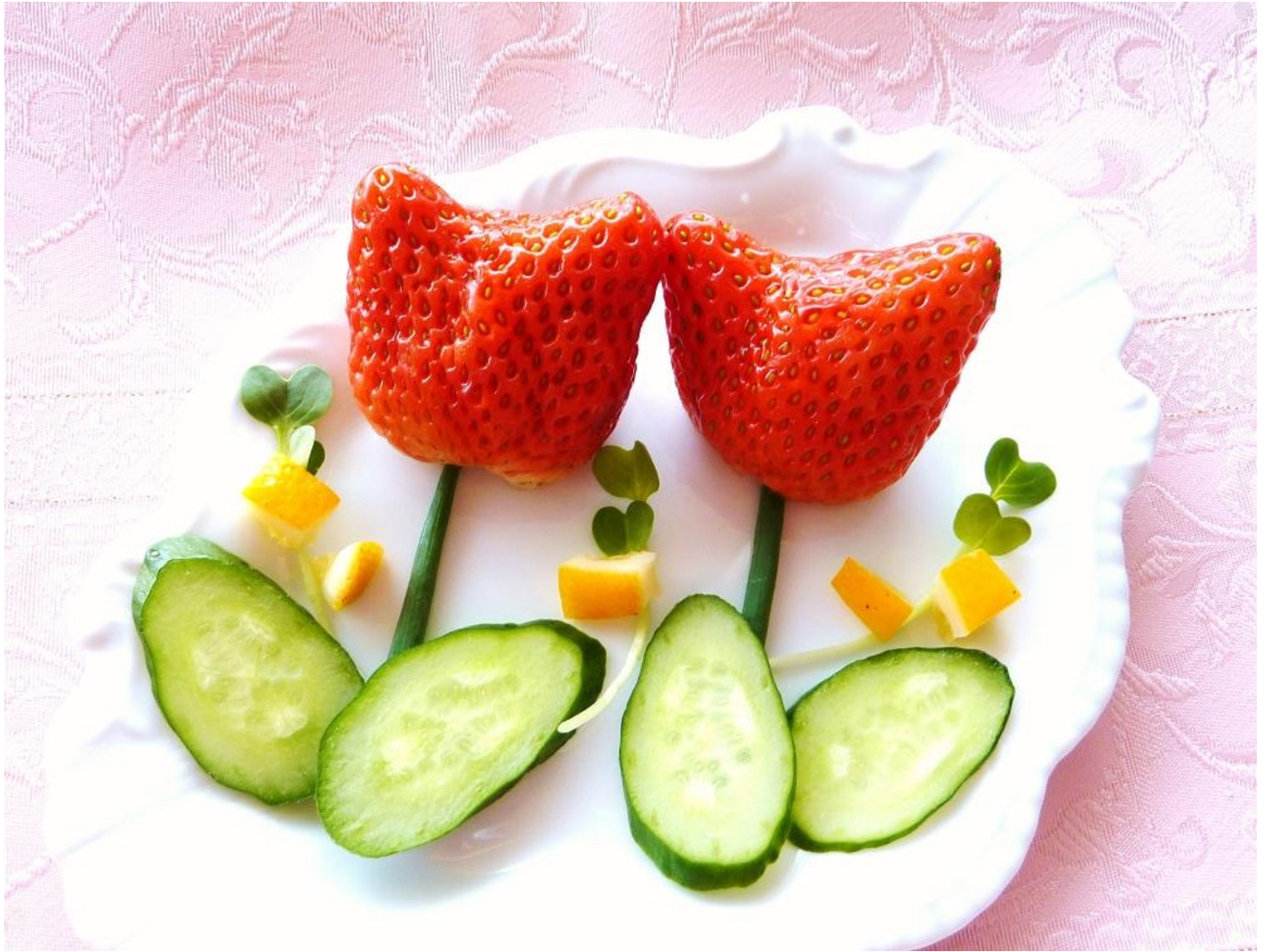














レンコン、切りほし大根、パプリカの炒め物















生姜をのせて・・・



今日も 地元のレンコンっ (*-*)ゞ はさみ揚げ～

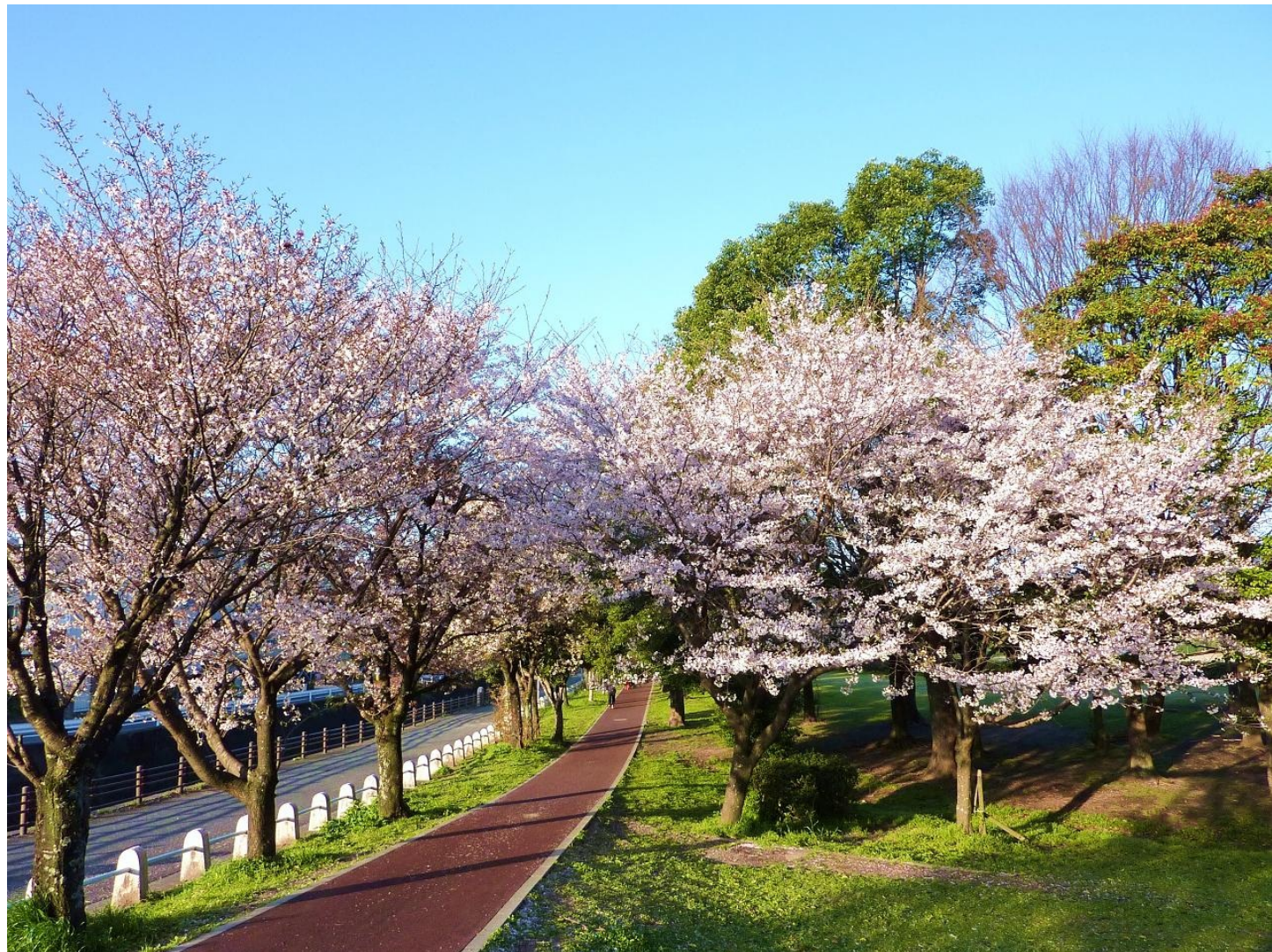


















あ・・



じっとしてて～ (笑)





わさわさ～



白い小鳥のようね !!



























「ちいさな恋」 MIDI sound

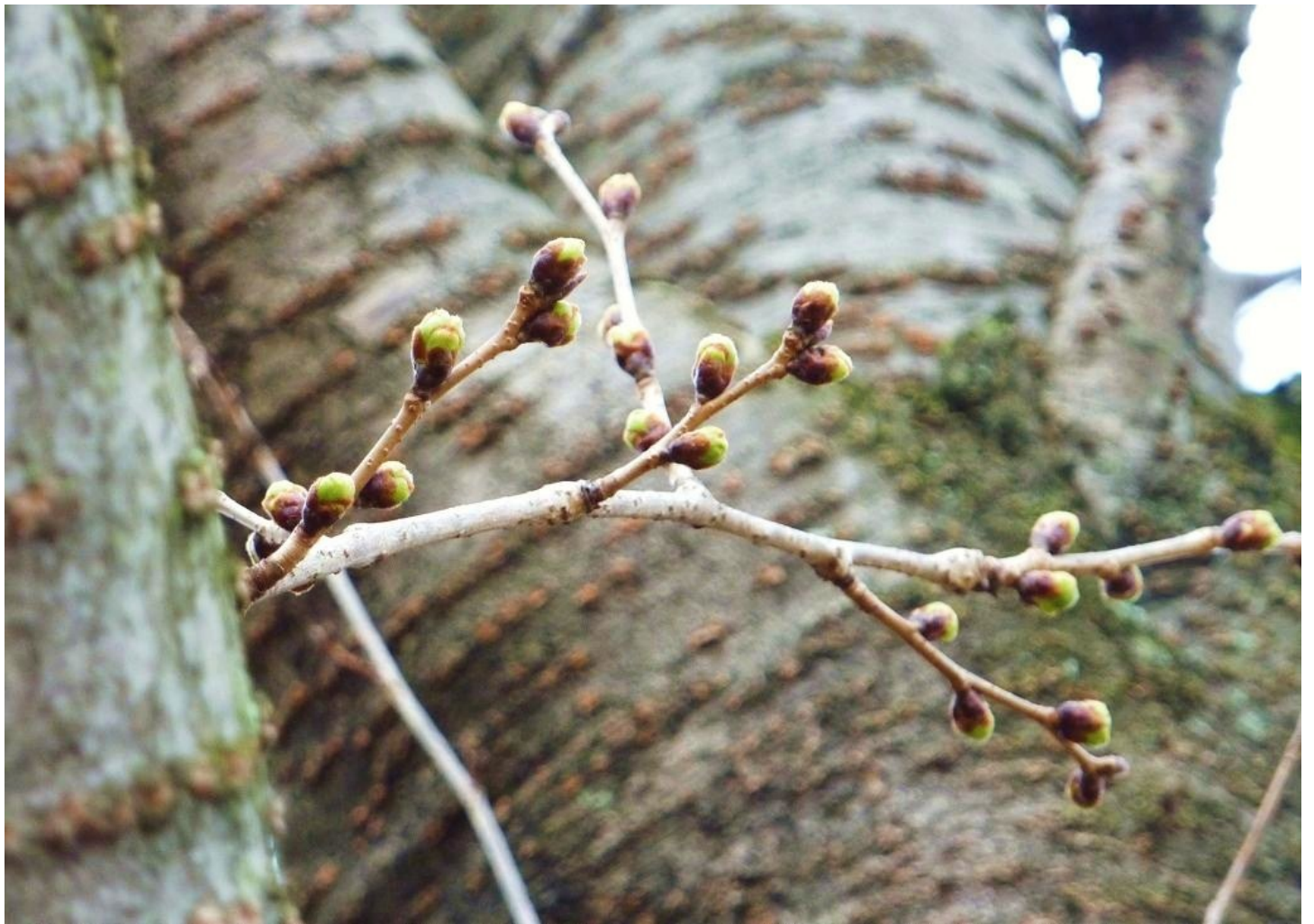
ファンの方が製作された、
MIDIサウンドによる天地真理さんの歌の世界です

ちいさく淡い、パステルの光の粒。
音と結ばれ生まれたリズムは、天空を舞うように軽やかで
端正な煌めきに満ちた音色が奏でられていきます。
春風のようなバイブレーションに、心ときめくひとときです

「ちいさな恋」

<http://www.youtube.com/watch?v=YqFXEKcdkvw>

広大な宇宙に広がる星雲
それは、律動とぬくもりの世界。
小刻みに展開するリズムは
ちいさな星々の瞬き、それとも 誕生の息吹き・・・















一番近くの、小さな小さな公園で。

震災からまる2年。
人々は垣根を超えて、あらゆる絆で結ばれるように。

そのなかで、
人の歌声は 想像を超えて、傷ついた心に光を灯し
その癒しの力は 永続性を持っていることに、気づく日々です

歌は 素敵なメッセンジャーとして
これからも豊かに、愛を届けてくれることでしょう。

今朝 開花した、公園の桜・・・
新しい息吹に包まれた
生まれたての 清純な花びらを見つめながら、
まっさらな気持ちでありたい・・・ と感じました。







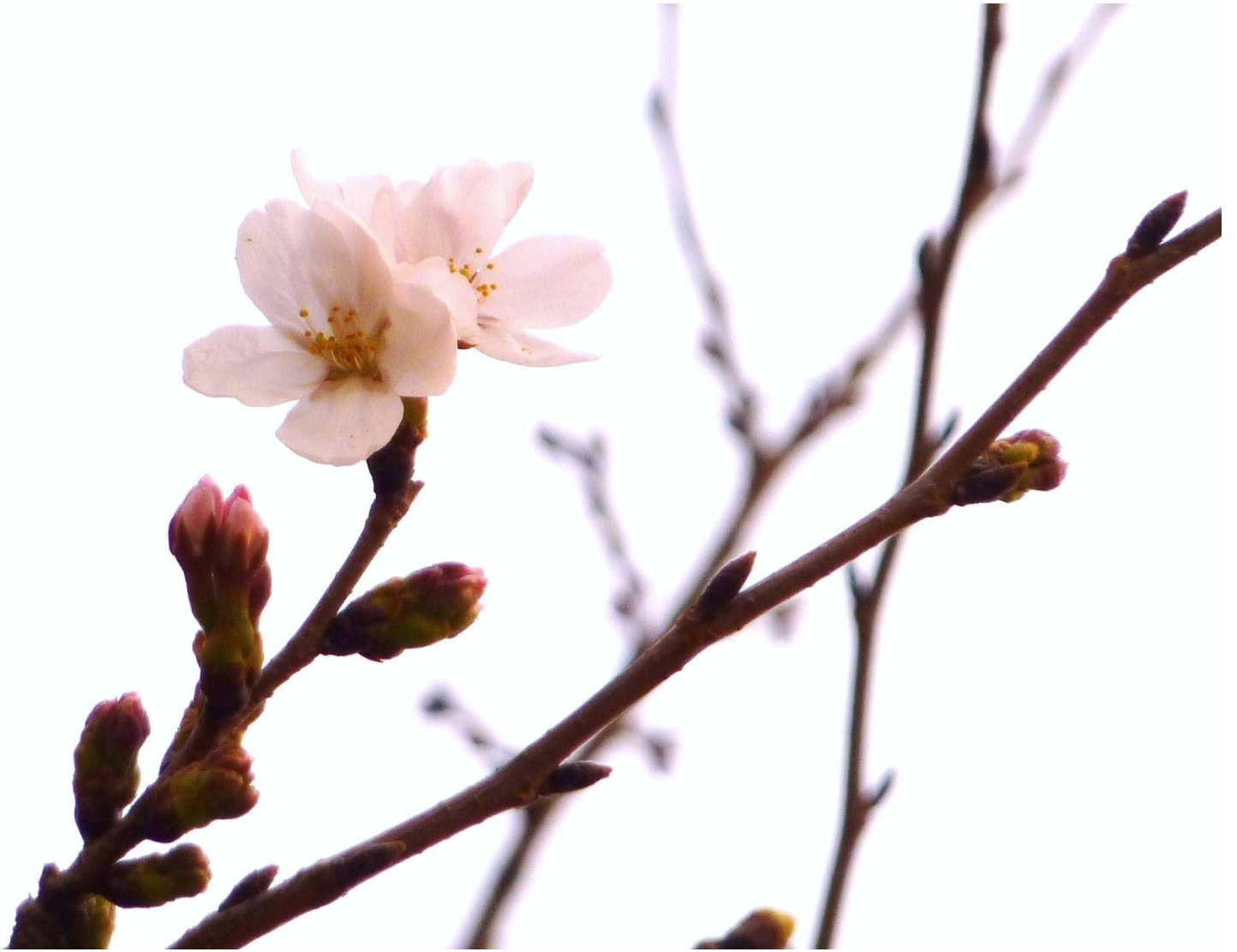
















見てくださってありがとうございます。

春風のうた

<http://p.booklog.jp/book/67245>

著者 : 7777ai ai

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/67245>

ブックログ本棚へ入れる

<http://booklog.jp/item/3/67245>

電子書籍プラットフォーム : ブクログのパー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社 : 株式会社ブクログ